

# アクセス

暮らすにも、訪れるにも、ビジネスにも、交通機関が便利です。



1 JR苫小牧駅  
室蘭本線、千歳線、日本本線が合流し通勤もお出かけにも便利。JR苫小牧貨物駅は苫小牧地域から西へ9kmの位置にあり、青函トンネルで本州との鉄道輸送も可能です。



2 新千歳空港  
苫小牧地域から空港までは、17km。車でわずか20分の距離にあります。東京、大阪など道外主要21都市の空港と直結。また、道内へ6路線が就航しています。



3 道央自動車道・日高自動車道  
全道ネットワークの起点となる道央自動車道の苫小牧東ICまで約8km。札幌へ約60分の近さです。苫小牧東ICから日高方面へ通じる日高自動車道が併走し、苫小牧にインターチェンジが3カ所あります。



4 苫小牧港フェリーターミナル  
西港区には、川崎近海汽船(株)、太平洋フェリー(株)、商船三井フェリー(株)が就航。東港区には新日本フェリー(株)が就航しています。

# 文化施設

歴史や化学を楽しむ。好奇心を刺激するスポットがいろいろです。



5 苫小牧市立中央図書館  
蔵書は約18.5万冊。電子情報サロン、会議室があり、インターネットによる所蔵情報の公開などを行っています。



6 苫小牧市美術館  
「樽前山麓・勇払原野の自然と文化」をテーマに、郷土の自然資料、先史時代の埋蔵文化財などの歴史・民俗資料や地域の豊かな美術に触れることができます。



7 苫小牧市科学センター  
ロシア(旧ソ連)宇宙館ステーション「ミール」(実物予備機)の展示をはじめ、プラネタリウム、科学展示室、実験実習室などで楽しみながら科学を学べます。



8 鉄道資料館(安平町)  
鉄道ファン必見のD51機関車や、希少なSL部品を保存展示。北海道の夢と可能性を乗せて走ったSLの雄姿を実感できます。

# イベント

特産品を味わえるイベントも多彩。市民も観光客も一緒に楽しめます。



とまごまいまつり  
苫小牧の夏の一大イベント。花火大会や市民おどりパレードが行われ、観光親善大使のスカップレディも選ばれます。



苫小牧スケートまつり  
苫小牧の風物詩、ドラム缶を利用して焼くジンギスカン「しほれ焼き」や雪の巨大すべり台など、家族みんなで楽しめる冬の一大イベントです。



たるまさえんフェスティバル  
オートリゾート苫小牧アルテンを会場に、パーベキュー・サケのつかみ取り・大声コンテストなど秋の休日を満喫できるイベントです。



あびら夏!うままつり(安平町)  
7月上旬、うまいもの、上手いもの、馬産地のお楽しみなど「うま」にこだわって開催。アサヒメロン、はやきた和牛や来場者参加型企画が好評。花火も見ごたえ十分です。



スターフェスタ in ATSUMA(厚真町)  
毎年冬の恒例になった「巨大千支文字焼き」と、約2,000発打ち上げ花火のイベント。餅まきや踊る舞い酒なども行われ、毎年多くの人で賑わいます。



あつま田舎まつり(厚真町)  
メインストリートでの踊りパレードやメイン会場のステージでの催事などが行われます。メイン会場では特産品直売やジンギスカンの炭火焼などグルメも満喫!

# 生活施設

総合病院や大型商業施設を有し、大学・高等など教育施設も充実です。



9 苫小牧市役所  
約17万人の市民の暮らしを支える市役所。苫小牧市は人間を主体とした健康で安全な都市環境の創造を決定し、「人間環境都市」であることを宣言しています。



10 苫小牧市立病院  
平成18年に新築移転。診療科22、病床数382床。これらから求められる高度な医療に対応できる最新医療機器と設備を備え、質の高い医療を提供しています。



11 王子総合病院  
診療科21、病床数440床の総合病院。明治時代に王子製紙の施設として開設し、後に医療法人として独立。現在まで市民の健康を守り続けています。



12 大型ショッピング施設  
道内最大級の複合商業施設イオン苫小牧ショッピングセンターのほか、近隣には400以上のブランドが揃う千歳アウトレットモールがあります。



13 千歳科学技術大学  
光学科学において日本の先端の研究を行っており、「産学官一体」で新技術の製品化に取り組み、成果を上げています。次代を担うための人間教育にも力を入れている大学です。



14 苫小牧工業高等専門学校  
科学・技術に興味を持つ学生を受け入れ、「ものづくり」の実践を基本とした知識と技術により、創造的な技術者を養成する高等教育機関です。

# TOMAKOMAI ATSUMA ABIRA

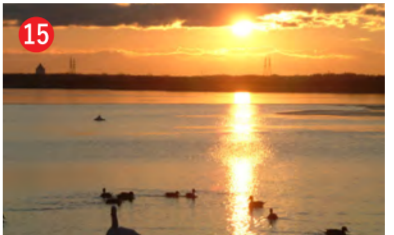
## おすすめスポット

苫小牧周辺の苫小牧市、厚真町、安平町には、暮らしに便利な施設や、訪れたい場所が充実。足を運んでみませんか。



# レジャー

スポーツやキャンプなど、旅や休日の過ごし方は自由自在です。



15 ウトナイ湖  
平成3年、国内4番目のラムサール条約登録湿地に認定。日本でも屈指の渡り鳥の中継地です。平成21年にオープンした「道の駅ウトナイ湖」から湖面を一望することができます。



16 緑ヶ丘公園  
苫小牧市で運営する総合公園。サッカー場(兼ラグビー場)2面、テニスコート20面、野球場などがあります。



17 市民文化公園  
水と緑と太陽をテーマに、四季を通して、文化、レクリエーション、健康づくりの場として、豊かな緑の中に図書館、博物館、サンガーデン、総合体育館などが充実しています。



18 北星公園  
都心より西12kmの住宅地に位置しています。平成5年度より整備を進め、木製コンビネーションや多目的広場、日本庭園等が整備されています。



19 オートリゾート苫小牧アルテン  
オートキャンプ場を中心に、天然温泉施設などが充実した施設です。二つの天然湖沼はじめ、自然林、小河川など、優れた自然環境を有しています。



20 ノーザンファーム  
「馬と大地と、人と絆」をテーマに平成元年に誕生した自然公園。敷地面積は50ha、ひき馬、馬車をはじめ、さまざまな遊戯施設がそろっています。



21 浜厚真海岸(厚真町)  
浜厚真海岸は、道内屈指のサーフポイント。初心者から上級者まで楽しめるので、シーズン中の休日はサーファーでいっぱいです。



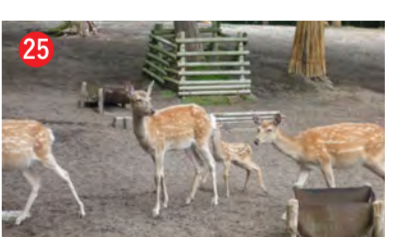
22 ノーザンファーム(安平町)  
名馬デューフィンバクトを生んだ、日本トップレベルの競走馬牧場。広大な放牧地で、未来を担う若駒やかつての名馬のひやかに遊んでいます。



23 白鳥アリーナ  
スケートの国際大会にも対応できるアリーナ。屋根のアーチ状のスカイラインは、市のシンボル白鳥の羽ばたきと、スケートの動きをイメージしています。



24 沼ノ端スポーツセンター  
プールやトレーニングルーム、体育館を利用できます。研修室なども充実しています。



25 鹿公園(安平町)  
日本最古の保健保安林にあり、春は桜や水芭蕉、夏はスイレンや赤いむらびりが咲き、エゾシカ放牧などを見られます。ドッグランもあり、キャンプ場も併設されています。



26 ハスカップ祭り(厚真町)  
厚真町は、ビタミンC・アントシアニンを含み、健康や美容によいとされる「ハスカップ」の栽培面積日本一。9つの観光農園でハスカップ祭りを楽しむことができます。



27 ゴルフ場  
苫小牧は多くのゴルフ場が集まる地域。二ドムクラシックコースなど苫小牧市内に約10カ所、近郊にもゴルフ場が充実しています。



28 苫小牧及び周辺地域の温泉  
支笏湖周辺は道内有数の温泉地域。湖畔を臨む露天風呂が人気です。登別、洞爺も日々降り圏内です。

